

## 第17回通常総会開催の総括

2023年6月15日開催しました第17回通常総会に関して、色々問題点が発生し総会の総括を早期に実施し反省・次年度への対応が必要である。

1. 総会資料（2022年度事業報告、2023年度事業計画）の会員に対して2度送付問題  
最初に送付した資料の不具合を再度修正、総会前日の修正版を送付、資料の再送付過去にない。
2. 第1号議案（2022年度事業報告）の説明時間が予定時間を大幅に超過しあとの議案説明に影響  
第1議案2022年度会計報告、第2号議案（2023年度事業計画）に影響、説明が縮小  
総会への準備不足。
3. 2022年度事業報告、2023年度事業計画の「(1) 特定非営利活動に関する事業」の表に関して  
説明を省いた。2022年度会計報告、2023年度活動予算のポイントになる表を説明しない  
ことは、問題である。
4. 一番の問題点として、2022年度事業報告、2023年度事業計画資料作成に手間取った。  
決算理事会、運営委員会における参考意見をなかなか取り入れていないため時間を要した。  
作成者の意見の固着したことが影響した。  
運営会議等における議事録が作成されていれば、このような問題は解決し易い。
5. 事務局としての問題
  - ・説明者にGTMの画面、プロジェクターへの投影を一部まかせた為、トラブルにより時間を費やし、  
あとに影響した（説明者のPCトラブル）GTM参加者の一部は途中で退場した。
  - ・GTMおよびプロジェクターのコントロールをはじめから最後まで事務局のPCですることが  
必要であった（コロナ前の総会は事務局のPCでプロジェクター投影し、説明者は説明する  
資料を印刷してそれを読み、説明していた）
6. 今後の対策は、
  - ・資料作成は研究、開発、会議等担当責任者が担当部分を報告、および計画を簡単にまとめ総会資料  
作成責任者に提供する。
  - ・資料作成にもたついたのは、運営会議結果が、参加者に共有されていないことが問題であるため、  
運営会議等における議事録が作成されていれば、このような問題は解決し易い。
  - ・総会は、事務局がすべてコントロールする（PC、プロジェクター等）、コロナ前と同様にする  
今後はGTMと会場プロジェクターの併用が標準となり得る。
  - ・責任説明者は同じ部分を説明するなどのミスをなくすため、準備として説明資料の活字を  
大きくし印刷してくる。
  - ・資料は、総会前、開催案内に提供する、会場に来られる方は、資料を印刷してきてもらう。  
会場に資料を準備しない。
  - ・総会講演を実施するのか、実施するならば、外部依頼か、内部かを早めに決める。  
（今回では、講演依頼、どのような講演スタイルか、講演料は、説明資料はなど短い時間で  
短い時間でしているので担当者が大変であったであろう）